

第2次受付 2024年4月1日～6月30日まで

◆◆◇
【ご案内】3/20 みんなねっとフォーラムの開催

◆◆◇
昨今、精神障害領域で、自治体のみならず民間からも、家族会や精神障がいのある本人の意見が求められる機会が急増しています。意思決定について専門職の視点のみでなく、私たちの視点から発信することが重要になってきています。

私たちの体験に基づいてまとめてきた「みんなねっと精神保健医療福祉への提言」を実現していく際にも、家族が丸抱えすることのない状況から脱しなければなりません。精神疾患・精神障がいのある本人の意思決定に基づいていくこと。家族はその意思決定を尊重しながら何ができるでしょうか。

人としての権利を守り、発展させていくために、支援者や関係者の皆さまと共に、意思決定や当事者参画に関しても考えていける場にできればと思います。

日 程：2024年3月20日(水) 午後2時～ 午後4時(午後1時50分受付開始)

実施方法：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

参加費：無料(事前申し込みなしで、どなたでも視聴できます)

視聴方法：ZOOM 開始時間になりましたら Zoom にアクセスしてください。

接続 URL 等は 3月19日までに当会ホームページにて公開いたします。

【プログラム】

14:00～ 主催者あいさつ／岡田久実子(公益社団法人全国精神保健福祉会連合会理事長)

14:05～ パネルディスカッション

『精神障がいのあるご本人の意思決定と家族ができること』～当事者参画が必要といわれるけれど～

話題提供者／山口創生氏(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター)

横山朋子(公益社団法人全国精神保健福祉会連合会副理事長・家族)

山田悠平(精神障害当事者会ポルケ代表理事・当事者)

夏苺郁子(やきつべの径診療所・精神科医)

15:55～ 閉会のあいさつ／赤池千明(公益社団法人全国精神保健福祉会連合会副理事長)

【お問い合わせ】 公益社団法人全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)事務局

TEL:03-5941-6345

E-mail:minnanet_event@seishinhoken.jp

=====